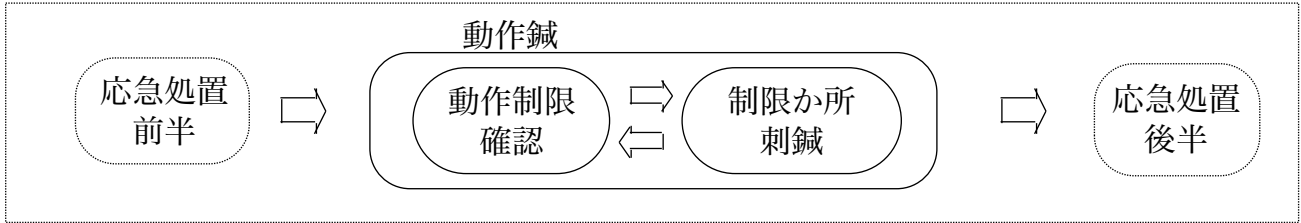
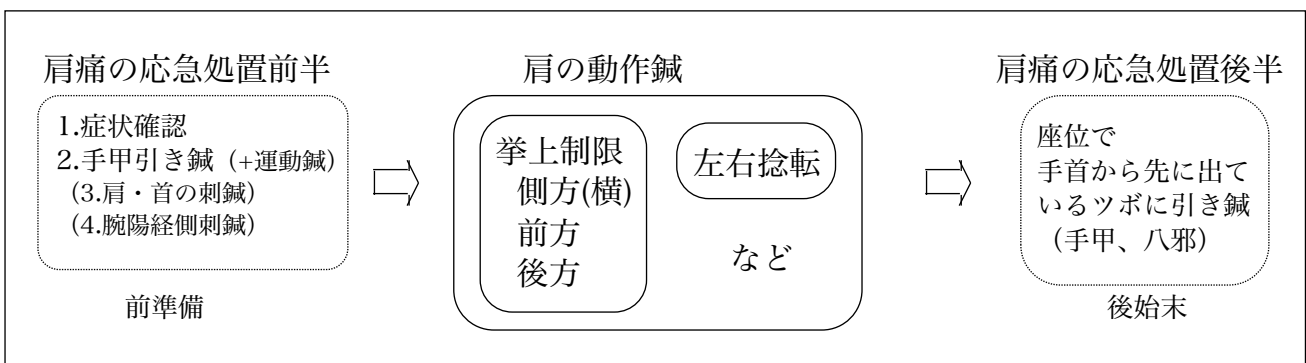


[6] 肩の動作鍼、まずは陽経側を練習

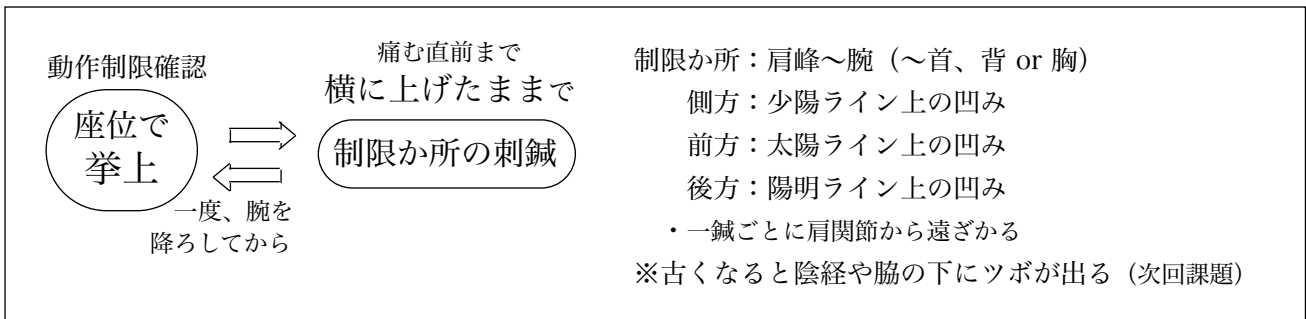
(1) 動作鍼の基本・・・確認と刺鍼を繰り返す、日常生活に不便が無くなるまで



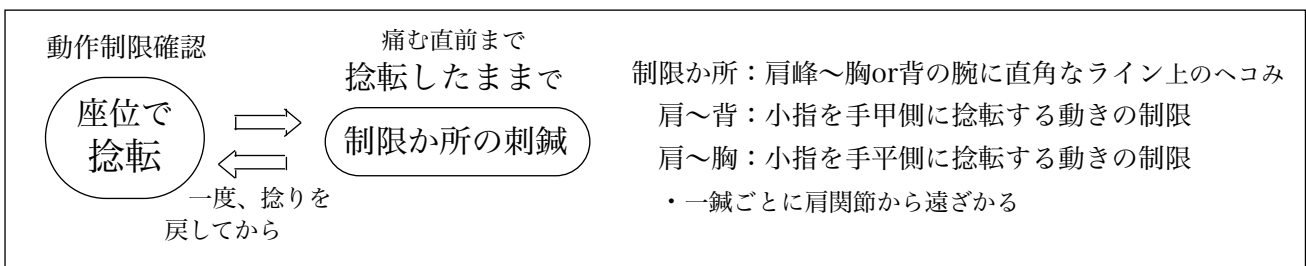
(2) 肩痛の動作鍼：制限は、伸びようとするラインに多いが、縮もうとするラインに出ることもある



1. 側方挙上制限（前方挙上、後方挙上）：床に平行近くに上がると、胴体側にツボが出る



2. 小指を手平側に捻転する動きの制限



3. 挙上&捻転など複合動作制限

- ・痛む直前の姿勢で、最も伸びようとする筋肉に溝状に凹むラインを探して、動作鍼（最も縮もうとする筋肉に出ることもある）